

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021. 4. 5

下水道機構の『新技術情報』 第450号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

2021年度最初のメルマガとなります。

下水道機構は4月より新たに15人の方に来ていただきました。

新たにいられた方のコメントは来週12日発行予定のメルマガ内、はしわたしのコーナーにて紹介する予定です。

今年度もよろしくお願いいたします！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第450号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水道機構の転入者のお知らせ
- ・下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（2021年3月）公表しました。
- ・「中期事業計画2021」の意見募集を4月16日まで受け付けています。
- ・「下水道施設の耐水化計画および対策立案に関する手引き」の活用講習会のウェビナー参加受付中です！

■機構の行事予定

- ・第394回技術サロンを4月8日にウェビナーで開催します！

■Tea Break

- ・新年度のご挨拶
(江藤理事長からの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・今週はお休みです。

■はしわたし

- ・東京大学 加藤裕之さんから「第2回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のお知らせです！

■国からの情報

- ・4/5付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

○下水道機構の転入者のお知らせ

4月1日、下水道機構にて辞令交付をおこないました。

下水道機構へようこそ！素晴らしい活躍を期待しています！

■企画部

- ・部長 石井宏幸
- ・副部長 端谷研治

■技術評価部

- ・審査調査員 野平正樹

■研究第一部

- ・部長 石井宏幸
- ・副部長 竹内徹也
- ・総括主任研究員 田中祐一
- ・研究員 松本祐典
- ・研究員 谷山拓生

■研究第二部

- ・部長 永田有利雄
- ・主任研究員 三井 直
- ・主任研究員 大菅崇之
- ・研究員 吉野克則
- ・研究員 石井祐充

■資源循環研究部

- ・総括主任研究員 秋吉秀樹
- ・総括主任研究員 角田 太
- ・研究員 熊野智之

※個々の転入元などについてのお問い合わせにはお答えできませんので予めご了承ください。

○下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（2021年3月）公表しました。
日本下水道新技術機構では、下水中の新型コロナウイルスの検出方法の検討に取り組むこととし、（公社）日本水環境学会（COVID-19タスクフォース）への研究委託を行い、この度、下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（2021年3月）が公表されましたので、お知らせいたします。

※詳細はこちら→ <https://www.jiwet.or.jp/NEWS2021-03-31>

○「中期事業計画2021」の意見募集について

令和3年度～令和7年度を計画期間とした新しい事業計画として、「中期事業計画2021（案）」を取りまとめました。

つきましては、「中期事業計画2021」に関し、本日から令和3年4月16日（金）まで広くご意見を募集します。

※詳細はこちら→ <https://www.jiwet.or.jp/pubcomk-20210329>

○「下水道施設の耐水化計画および対策立案に関する手引き」の活用講習会をブロックごとにZoomウェビナーで開催します！

- ・北海道・東北ブロックの方：4/26（月） 9:45～11:00
- ・関東ブロックの方：4/26（月） 13:15～14:30
- ・中部ブロックの方：4/27（火） 9:45～11:00
- ・近畿ブロックの方：4/27（火） 13:15～14:30
- ・中国・四国ブロックの方：4/28（水） 9:45～11:00

・九州・沖縄ブロックの方：4/28（水） 13:15～14:30

※お申し込み期限は、各ブロックのお申し込み人数の上限（各 500 名）に達するか、各ブロックの開催日のどちらかになります。

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/taisuka-webinar>

。 。 。

機構の行事予定

。 。 。

●第 394 回技術サロンを開催します！

日 時：令和 3 年 4 月 8 日（木） 16:00～17:00

場 所：Zoom ウェビナー

講演者：東京都下水道局 計画調整部 計画課長 武藤 真氏

テーマ：東京都下水道事業経営計画 2021

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon394>

。 。 。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。 。 。

●新年度のご挨拶

（江藤理事長からの投稿です）

新年度が始まりました。

日頃から、下水道機構のメルマガジンをご愛読いただき有り難うございます。

下水道機構は、公益法人として「技術の橋渡し」だけではなく「情報の橋渡し」を通して、下水道事業の課題解決に貢献したいと考え、様々な事業活動に取り組んでいますが、その一つがこのメルマガです。

このメルマガは、下水道界の最新情報や当機構の活動状況等をお伝えすることを目的に、平成 23 年からスタートして今年でちょうど 10 年目を迎えました。おかげさまで会員数も年々増加し、現在約 4000 名になりました。

これからもメルマガやホームページを通して情報発信の充実に努めていきたいと考えておりますが、会員の皆様からも情報提供や当機構に対するご意見、ご要望を頂き、このメルマガが会員相互を繋ぐ役割を果たすことができれば有難いと考えています。

今後とも、下水道機構並びのメルマガのご支援をよろしくお願い致します。

。 。 。

ピックアップ！機構情報

。 。 。

下水道機構情報 Vol. 16 No. 32 2021. 1（最新刊）

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 19 号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter19>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>
ニューズレターはこちらから
<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
審査証明技術全体はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。
はしわたし（みなさまの情報交流の場です）
。○○。

○「第2回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のご案内
(東京大学 下水道システムイノベーション研究室)

◆日時

2021年4月23日(金) 15:00~17:00 (Zoomによるオンライン開催)

◆プログラム

<https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/03/669d7751f374a0a2150212787f08c9c9.pdf>

◆参加申込

<https://forms.gle/aVEk5rSDdAc8fSkR6>

◆テーマ

「カラフルな地域を創る未来のインフラと人材を考える」

◆趣旨

東京大学下水道システムイノベーション研究室のセミナーでは、未来のインフラについて産・官・学そして市民と考えていきます。第2回は、下水道の持つ資源・情報の社会還元、さらには、地域エネルギー・通信等との融合について有識者をお招きします。また、日本水環境学会 COVID-19 タスクフォースの最新動向についてもお話頂きます。

◆講演者

1. 東北大学 名誉教授・日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース 代表 大村達夫 氏
「カラフルな地域づくりと下水道」
2. 株式会社 明電舎 社会インフラ事業企画本部 ソリューション企画部
部長 平井和行 氏
「未来都市づくりのためのインフラと市民 ~北欧の街づくり等~」

進行 東京大学下水道システムイノベーション研究室 特任准教授 加藤裕之

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。
国からの情報
。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション（2021. 4. 5の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

=====
令和3年度最初の下水道ホットインフォメーションをお届けします。

今年度も毎週1回のペースで、下水道のホットな情報を公共団体・企業・研究機関等下水道関係の皆様へ送付させていただきたいと思っております。

今回は、年度末に公表された令和3年度予算配分、流域治水プロジェクトの公表、4月の下水道部人事異動等盛りだくさんです。また、流域治水関連法案の衆議院での審議が始まっています。

今年度もご愛読いただけますよう、よろしく願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 令和3年度当初予算の配分（国土交通省）
- 全国109の一級水系、12の二級水系において「流域治水プロジェクト」を策定（国土交通省）
- 国会審議状況等について
- 主要な管渠の範囲を定める国土交通省告示の改正（国土交通省）
- 社会資本整備総合交付金交付要綱の改正（国土交通省）
- 緊急自然災害防止対策事業債における下水道に係る事業の取扱いについて（国土交通省）
- BIM/CIMガイドライン（案）下水道編（令和3年3月）（国土交通省）
- 維持管理情報等を起点としたマネジメントサイクル確立に向けたガイドライン（処理場・ポンプ場編）-2021年版-（令和3年3月）（国土交通省）
- 栄養塩類の能動的運転管理に関する事例集について（国土交通省）
- 道路上の下水道維持管理作業における安全管理の徹底について（国土交通省）
- 新しい社会資本整備重点計画・交通政策基本計画の素案について（国土交通省）
- 下水道部の人事異動（国土交通省）
- 大阪市汚泥処理施設整備運営事業に関わる実施方針（案）を公表（大阪市）
- 市域全体の運転維持管理にかかる20年間の包括委託を実施（大阪市）
- 大阪市汚泥処理施設整備運営事業に関わる実施方針（案）を公表（大阪市）
- 「マンホールサミット in 所沢」の開催日が11月20日に決定！

(下水道広報プラットホーム (GKP)・所沢市)

- GKP 広報大賞 2020 受賞者セミナーの動画を公開しました (GKP)
- 2021 年度推進工法講座講習会を開催します (公益社団法人日本推進技術協会)

-
-
- 令和3年度当初予算の配分 (国土交通省)

令和3年度当初予算については、3月30日の閣議決定を経て、配分関係資料が公表されましたのでお知らせいたします。

・水局の配分概要

https://www.mlit.go.jp/river/basic_info/yosan/gaiyou/yosan/r03/yosangaiyou_r303.pdf
(個別補助事業の都道府県別の配分、新規採択箇所等が記載)

・水局の事業実施箇所

https://www.mlit.go.jp/river/basic_info/yosan/gaiyou/yosan/r03enforcement.html
(交付金の事業別・市町村別の想定国費、個別補助金の配分額が記載)

・省全体の配分概要 (報道発表資料)

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001396623.pdf>
(参考資料に、愛媛県松山市の下水汚泥固形燃料化事業が記載)

・省全体の事業実施箇所

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_002213.html
(交付金の計画別の配分額が記載)

- 全国 109 の一級水系、12 の二級水系において「流域治水プロジェクト」を策定 (国土交通省)

近年の気候変動による災害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者の協働による治水対策の全体像をとりまとめた「流域治水プロジェクト」が策定されました。

今後、関係省庁とも連携して本プロジェクトを実行し、浸水対策を推進していきます。全国 109 の全一級水系、12 の二級水系において策定された「流域治水プロジェクト」は、以下の国土交通省ホームページでご覧いただけます。

(国土交通省ホームページ)

https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_pro/index.html
(報道発表資料)
https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo05_hh_000128.html

- 国会審議状況等について

衆議院国土交通委員会にて流域治水関連法案が審議され、以下のとおり下水道関連の質疑がありました。

- ◆4/2(金) (衆) 国土交通委員会 (公明) 吉田宜弘議員
・内水ハザードマップや発生頻度の高い水害リスク情報の発信について

- ・ 筑後川支流の金丸・池町川、下弓削川での河川・下水道整備の進捗状況について
- ・ 流域治水関連法案での内水対策についての今後の対応について

(動画)

- ・ 衆議院

<https://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php>

(一月以上経過した議事録は以下で検索)

<http://kokkai.ndl.go.jp/>

○ 主要な管渠の範囲を定める国土交通省告示の改正 (国土交通省)

公共下水道の管渠の国庫補助対象については、

下水道法施行令第24条の2に基づき、

国土交通大臣が定める主要な管渠が対象となっています。

3月31日付けで、主要な管渠の範囲を定める国土交通省告示が改正

(国土交通省告示第289号)され、4月1日より施行されました。

改正内容は、分流雨水管の別表について拡充するとともに、

合流管・分流污水管の別表について改築の事業と

改築以外の事業(設置等)に分けるものです。

(官報 1か月間は閲覧フリー)

<https://kanpou.npb.go.jp/20210331/20210331t00029/20210331t000290200f.html>

また、上記告示の運用について通知(国水事第83号)が地方公共団体宛に
発出されております。

(通知の主なポイント)

- ・ 合流管及び分流污水管を補完するポンプ施設の改築については、

「改築以外の事業」の別表を適用可能。

- ・ 合流管及び分流污水管の改築事業であって、令和2年度までに設計を

実施したものについては、改正前の別表を適用可能。

- ・ 「過疎地域自立促進特別措置法」(令和2年度末で失効)に基づく3月31日時点での過疎地域
については、

「過疎地域の持続的発展の支援に関する

特別措置法」(令和3年4月1日施行)に基づく過疎地域ではなくなった場合でも、

令和8年度末(財政力指数が0.40以下の市町村等)にあつては令和9年度末)まで

過疎市町村の別表を適用可能。

地方公共団体におかれては改正内容をご確認いただきますようお願いいたします。

○ 社会資本整備総合交付金交付要綱の改正 (国土交通省)

令和3年度予算の執行にあたり、社会資本整備総合交付金交付要綱が

3月30日付で改正され、地方公共団体へ発出されております。

下水道事業については、

- ・ 下水道浸水被害軽減総合事業(樋門等の自動化等、ポンプ施設の
耐水化の交付対象追加)

- ・ 下水道総合地震対策事業(感染症拠点病院等と終末処理場とを
接続する管渠等の耐震化の交付対象追加)

- ・ 下水道地域活力向上計画策定事業(PPP/PFI、デジタル化を含む
広域化・効率化の計画の策定に伴う調査等の交付対象追加)

等の改正を行っております。

地方公共団体におかれては、今年度の実施計画の検討にあたり、拡充された制度の積極的なご活用をお願いいたします。

○ 緊急自然災害防止対策事業債における
下水道に係る事業の取扱いについて（国土交通省）

令和3年度より、地方公共団体の下水道の流域治水関連の単独事業について、これまで河川等を対象としていた「緊急自然災害防止対策事業債」の対象に追加されました。

4月1日付で、国土交通省と総務省より、「緊急自然災害防止対策事業債における下水道に係る事業の取扱いについて」事務連絡が発出されております。

地方公共団体におかれては、対象となるポンプ施設、樋門・樋管、雨水貯留浸透施設等の地方単独事業について、積極的なご活用をお願いいたします。

【ポイント】

(1) 対象施設

- ① 雨水公共下水道及び都市下水路に係る管渠、ポンプ施設、樋門・樋管、雨水貯留浸透施設等
- ② 公共下水道（雨水公共下水道以外）に係るポンプ施設（雨水に係るもの）、樋門・樋管、雨水貯留浸透施設

(2) 対象事業

- ① (1) ①の施設のうち、地方公共団体が作成する緊急自然災害防止対策事業計画に基づく地方単独事業（国庫補助の要件を満たさないもの）
- ② (1) ①のうち国庫補助の要件を満たすもの及び②の施設のうち、緊急自然災害防止対策事業計画に基づく地方単独事業で、流域治水プロジェクト又は流域治水計画に位置づけられたもの

(3) 財政措置

- ・ 充当率 100%（公共下水道は下水道事業会計への一般会計繰出金に充当）
- ・ 元利償還金に対する交付税措置率 70%

(4) 事業期間

- ・ 令和3年度から令和7年度

○ BIM/CIMガイドライン（案）下水道編（令和3年3月）（国土交通省）

BIM/CIMガイドライン（案）の改定に伴い、令和元年5月に策定したCIM導入ガイドライン（案）下水道編を全面改訂しました。

下水道編の改定の主なポイントは以下の4点です。

- ① BIM/CIMモデル活用ワークフローの作成
- ② 下水道特有の設備に関する3D部品の整備
- ③ 設備改築が主体となった下水道事業の特徴を踏まえ、プラント設備設計におけるBIM/CIM化レベルを設定
- ④ ガイドラインの流れに沿った事例集への拡充および修正

BIM/CIMモデルを活用した施設の設計等については交付対象としておりますので、ガイドラインを活用し、BIM/CIMの積極的な活用をお願いいたします。

【ガイドライン】

(全体) https://www.mlit.go.jp/tec/tec_fr_000079.html

(下水道編) <https://www.mlit.go.jp/tec/content/001395887.pdf>

- 維持管理情報等を起点としたマネジメントサイクル確立に向けたガイドライン
(処理場・ポンプ場編) -2021年版- (令和3年3月) (国土交通省)

下水処理場やポンプ場を対象として、維持管理情報等の活用手法やシステム化すべき情報項目等について例示するとともに、段階的な電子化への移行として、現時点で保有する資料等を活用して優先的に登録・蓄積していくことが望ましい情報項目等について整理しました。

各下水道管理者においては、マネジメントに必要となる情報を電子化し、確実に蓄積および管理するとともに、蓄積した情報を組織で徹底活用して、効率的かつ効果的に計画・設計、修繕・改築を行うマネジメントサイクルを実践していただきますようお願いします。

(本編) <https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/content/001397516.pdf>

(資料編) <https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/content/001397517.pdf>

- 栄養塩類の能動的運転管理に関する事例集について (国土交通省)

「能動的運転管理の効果的な実施に向けた検討委員会」での議論を経て、平成26年3月に公表した「栄養塩類の循環バランスに配慮した運転管理ナレッジに関する事例集」の改訂版として、最新の実施事例を「栄養塩類の能動的運転管理に関する事例集」としてとりまとめましたのでお知らせします。

(事例集)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000712.html

- 道路上の下水道維持管理作業における安全管理の徹底について
(国土交通省)

道路上の下水道維持管理作業における安全管理の徹底について事務連絡が発出されていますので、地方公共団体及び維持管理業者の皆様におかれては、ご留意いただけますようお願いいたします。

(事務連絡)

<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/content/001397713.pdf>

- 新しい社会資本整備重点計画・交通政策基本計画の素案について
(国土交通省)

3月31日(水)に、第47回社会資本整備審議会計画部会・第45回交通政策審議会交通体系分科会計画部会 合同会議を開催しました。

今回は、新しい社会資本整備重点計画(素案)・新しい交通政策基本計画(素案)について、専門的見地からご意見をいただきました。

今後パブリックコメントを経て、5月11日に次回計画部会で審議予定です。

(会議資料)

※資料 1-2 社重点計画素案(下水道関係の指標)

1-1 水害対策

- ・下水道による都市浸水対策達成率
- ・ハード・ソフトを組み合わせた下水道浸水対策計画策定数
- ・水害時における下水処理場等の機能確保率
- ・最大クラスの内水に対応した浸水想定区域図を作成した団体数

1-2 地震対策

- ・災害時における主要な管渠、下水処理場及びポンプ場の機能確保率

2-1 インフラメンテナンス

- ・計画的な点検調査に基づく下水道管路の老朽化対策を完了した延長の割合
- ・適切なメンテナンスを推進するため、下水道使用料等の収入面、維持修繕費等の支出面の更なる適正化に取り組む団体数

2-2 新技術

- ・管路施設のマネジメントに向けた基本情報等の電子化の割合

2-3 集約・再編

- ・汚水処理施設の集約により広域化に取り組んだ地区数

6-1 グリーン社会

- ・下水道バイオマスリサイクル率
- ・下水道分野における温室効果ガス排出削減量
- ・汚水処理人口普及率
- ・良好な水環境創出のための高度処理実施率

○ 下水道部の人事異動（国土交通省）

以下のとおり下水道部の人事異動がありました。（3月31日、4月1日付）

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

◆下水道事業課

<下水道マネジメント推進室>

室長	石崎隆弘	貝塚市副市長
課長補佐	阿部 聡	沼津河川国道事務所副所長
再構築係長	廣森源太	広島市下水道局施設部計画調整課
下水道防災対策係長(新設)	工内由香	日本下水道事業団事業統括部計画課
研修員	掛水颯太	枚方市上下水道局

<本課>

総務係長	乾 昂行	国土政策局地方振興課調整係長
計画調整係長	柴田達矢	下水道事業課事業係長
事業係長	古屋健登	徳島河川国道事務所河川調査課
予算係長	三森 茜	大臣官房会計課
予算係員	千田寿彬	新規採用
研修員	久保田健太郎	大分市上下水道局

◆下水道企画課

<管理企画指導室>

企画専門官	保木正継	管理企画指導室課長補佐
指導係長	石塚俊之	住宅局建築指導課建築業務監理室懲戒調査係

長

管理係	松田頌平	上山市市長事務部局
-----	------	-----------

<下水道国際・技術室>

課長補佐	見正大和	佐賀市上下水道局下水プロジェクト推進部長
------	------	----------------------

(国土技術政策総合研究所併任)

国際展開推進係長	新田和宏	横浜市中土木事務所下水道公園係長
環境技術係長	金井容秀	大阪市建設局下水道部調整課担当係長
<本課>		
総務係長	坂上大介	下水道事業課総務係長
法規係長	鈴木貴大	法規係
法規係	真田茉結	新規採用
研修員	秋本圭介	葉山町

◆流域管理官

調整係長	別府篤人	国土交通政策研究所研究官
研修員	大島卓也	倉敷市

●転出者一覧(左から順に、前部署 氏名 異動先)

◆下水道事業課

<下水道マネジメント推進室>		
室長	吉澤正宏	日本下水道事業団近畿総合事務所長
課長補佐	大角一浩	河川環境課課長補佐
再構築係長	神崎陽介	熊本市上下水道局
広域調整係長(廃止)	小林将大	日本下水道事業団関東・北陸総合事務所 プロジェクトマネジメント室
研修員	豆成俊一	八王子市水循環部
<本課>		
計画調整係長	黒木雄介	河川環境課企画係長
予算係長	山下 航	住宅局総務課民間事業支援調整室管理係長
予算係員	松本文瑠	都市局総務課調査係
研修員	村山珠紗	埼玉県下水道局

◆下水道企画課

<本課>		
課長補佐	久保雅寛	四国運輸局交通政策部長
総務係長	牧野美和	九州地方整備局用地部用地企画課長
研修員	岡本有未	大分市上下水道局
<管理企画指導室>		
指導係長	高橋秀孝	大臣官房会計課公共工事契約指導室係長
<下水道国際・技術室>		
国際展開推進係長	中西啓輔	大阪市建設局
環境技術係長	溝上洋介	広島市下水道局

◆流域管理官

調整係長	赤道麻由	川崎市上下水道局下水道部 下水道計画課担当課長
------	------	----------------------------

○ 「未来への責務を果たす下水道」をビジョンに、大阪市下水道事業経営戦略を公表(大阪市)

大阪市では、下水道事業のあるべき姿を実現するため、令和3年度から令和12年度までの10年間の経営の基本計画となる大阪市下水道事業経営戦略を策定しました。

「未来への責務を果たす下水道」をビジョンに掲げ、「機能維持」を柱に、「浸水対策」、「地震対策」、「都市環境保全」という4つの施策を、経営健全化の視点を持ちつつ着実に実施することで、質の高い下水道サービスを将来にわたって安定的に提供してまいります。

(経営戦略ホームページ)

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000531405.html>

○ 市域全体の運転維持管理にかかる20年間の包括委託を実施(大阪市)

現在、クリアウォーターOSAKA 株式会社が実施している下水道施設の運転維持管理にかかる包括委託について、令和4年度から業務を開始する次期契約は、クリアウォーターOSAKA 株式会社と20年の長期契約を実施します。
長期契約により、20年間で約320億円のコスト削減を図ります。

(令和3年度予算大阪市下水道事業会計予算書ホームページ)

<https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu260/result/pdf/2021gian66.pdf>

(報道発表資料ホームページ)

<https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kensetsu/0000526382.html>

○ 大阪市汚泥処理施設整備運営事業に関わる実施方針(案)を公表(大阪市)

大阪市は、PPP/PFI手法により舞洲スラッジセンターと平野下水処理場に設置している汚泥処理施設の改築、並びに維持管理・運営を実施する大阪市汚泥処理施設整備運営事業を進めるにあたり、実施方針(案)を公表しました。

(実施方針(案)ホームページ)

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000530822.html>

○ 「マンホールサミット in 所沢」の開催日が11月20日に決定!

(下水道広報プラットホーム(GKP)・所沢市)

下水道広報プラットホーム(GKP)と所沢市は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期としていた「第10回マンホールサミット in 所沢」を、令和3年11月20日(土曜日)に開催することとしました。

会場は当初の予定通り、「ところざわサクラタウン」です。

5月には、隣接する「所沢観光情報・物産館(YOT-TOKO:よっとこ)」もオープンするため、イベント会場に加えて、よりパワーアップしたサミットを開催できるように準備を進めていきます。

また、ご来場の皆さまに安心してお楽しみいただけるよう、感染症対策も実施します。

イベントの概要については後日改めてGKPのホームページ

(<http://www.gk-p.jp/>)等で発表する予定です。

皆さまぜひ楽しみにお待ちください。

【第10回マンホールサミット in 所沢】

開催日 令和3年11月20日(土曜)

共催 所沢市、下水道広報プラットホーム(GKP)

○ GKP 広報大賞2020 受賞者セミナーの動画を公開しました(GKP)

下水道広報プラットフォーム（GKP）が3月17日に開催した「GKP 広報大賞 2020 受賞者セミナー」の動画を

YouTube チャンネルで公開しました。

他の自治体や企業の広報担当者がどのように活動し、成果を上げているのか？
ぜひ参考にしてみてください！

動画は、GKP サイトの記事（下記リンク）からご覧いただくか、
YouTube 内で「GKP 広報大賞」と検索してご覧ください。

GKP サイトで視聴：

<http://www.gk-p.jp/2021/04/04/4493/>

○ 2021 年度推進工法講座講習会を開催します（公益社団法人日本推進技術協会）

推進工事の技術と品質の確保及び安全の向上に寄与することを目的に
「推進工事技士」の資格認定を当協会ですべて実施していますが、推進工事技士試験の
受験準備として、推進工法講座講習会を以下の日程で開催いたします。

東京会場：5月11日（火）

大阪会場：5月14日（金）

名古屋会場：5月25日（火）

福岡会場：6月3日（木）

推進工法講座講習会の申し込み方法、受講料及びテキスト代、支払方法などは、
以下の URL：<http://www.suisinkyo.or.jp> <<http://www.suisinkyo.or.jp>> を参照ください。

【参考情報】

◆ 下水終末処理場が完成 土幌 <3/28 十勝毎日新聞>

<https://kachimai.jp/article/index.php?no=529430>

◆ 福井市、下水工事の立ち会いリモートで 21 年秋から

<3/30 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0JB307C20Q1A330C2000000/>

◆ 下水道不具合に備え協定 佐賀市上下水道局と事業者 <3/30 佐賀新聞>

<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/653238>

◆ 小泉環境相が明石視察 イカナゴ不漁、ノリ色落ち…今、瀬戸内は
<3/30 神戸新聞 NEXT>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/bef73c354da45ef21db6cc80fc5997c3fc14f082>

◆ 桜とチューリップの競演 都筑・江川せせらぎ緑道の花が見頃

<3/30 みんなの経済新聞ネットワーク>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/3c909a5ac534d3689b851949dfa1c00eb25d0457>

◆ 足元の楽しみ「マンホール」の知らない世界 <3/30 テレビ大阪>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/3accd71e858305194650ad99434773637d177be0>

◆ 首里城マンホール <3/29 沖縄ニュース QAB>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/13b80e61f55fb1146aef3a8b3f25381c9a0e005a>

◆ カップ麺のスープ固めるパウダーが登場！ 日清食品×小林製菓

<3/31 TBS>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/3f1e5ec36b54b42b1d5be1cd32e3d932612c4141>

◆ 嵐山に「ホウオウ」出現 ポケモン描いたマンホールふた、京都の5公園に設置

<3/31 京都新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/05d5f437b7c30d05eca958ca7cd8d2ce700caa9f>

◆ バイデン氏、220兆円規模の投資計画を発表 インフラや製造業強化

<4/1 毎日新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/888365cefa7853f7877332b8927d7d62db663f3d>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>